



かつなりくん

かりや

K

市議会

だより

〈第171号〉

～刈谷市議会は、議会基本条例に基づき、「市民に開かれた議会」・「市民に信頼される議会」を目指して議会活性化に取り組んでいます～

改選後の初議会を開会

議長に鈴木正人議員、副議長に松永寿議員を選出



市民の皆様と共に歩み身近な存在と感じていただけるよう
「市民に開かれた議会」、「市民に信頼される議会」を目指します

主な記事 ページ

議長・副議長決まる 1

委員会等の構成 2

刈谷市議会議員一同

8月臨時会のあらまし

8月臨時会は8月7日に招集され、会期1日間で同日閉会しました。

◆8月7日の本会議では議長・副議長の選挙が行われ、第81代議長

就任のごあいさつ

に鈴木正人議員を、第82代副議長に松永寿議員を選出しました。
◆議員選出の監査委員として、中嶋祥元議員の選任に同意した後、各委員会の委員等を選任しました。



議長 鈴木 正人
副議長 松永 寿

市民の皆様には、市議会活動並びに市政全般にわたり、深い御理解と御協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

このたび私どもは8月臨時会におきまして、議長並びに副議長に就任いたしました。歴史と伝統ある刈谷市議会の代表に就任することは、誠に光栄であるとともに、職責の重大さに身の引き締まる思いでございます。

さて、3年間にわたり私たちの生活に大きな影響を与えてきた新型コロナウイルス感染症でございますが、本年5月に感染症法上の分類が2類から5類に引き下げられ、一定の区切りを迎えることができました。しかしながら、コロナ禍が及ぼした地域経済の停滞のほか、原油価格高騰に伴う物価高、出生数低下による少子化社会など、解決しなければならない課題は山積しております。

このような状況下ではありませんが、本年から第8次刈谷市総合計画がスタートし、刈谷市が目指すべき将来都市像の実現に向けて歩みが始まりました。市議会といたしまして、この厳しい現状を一つずつ打開し、これからの刈谷市を担う子供や若い世代が希望を持ち、誰もが安心して暮らすことのできるまちづくりの実現に取り組んでまいりたいと考えております。

最後に、7月に選挙があり、市議会も新しいメンバーとなりましたが、引き続き市民の皆様信頼される市議会を目指し、議員一同、精一杯頑張つてまいりますので、今後より一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

議長・副議長の主な経歴

議長 鈴木 正人 (50歳)	議長 松永 寿 (62歳)
平成27年 初当選 現在3期目	平成23年 初当選 現在4期目
平成30年 建設委員会委員長	平成27年 建設水道委員会委員長
令和元年 企画総務委員会委員長	平成30年 監査委員
令和2年 議会運営委員会委員長	令和2年 企画総務委員会委員長
令和3年 副議長	令和4年 建設委員会委員長
令和4年 市民文教委員会委員長	